

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第219号

令和4年10・11月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

医療安全相互チェックを終えて

10月19日に北海道東北グループの医療安全担当がオブザーバーとなり盛岡医療センターと当院の医療安全相互チェックが行われました。コロナ禍となり、前年度に続き2回目のオンラインでの実施となりました。

国立病院機構の各病院における医療安全対策の現状について病院間で意見交換及び評価を実施し、医療安全対策の標準化を推進するとともに、医療安全の質の向上と均てん化を図ることを目的に実施しました。当院は、盛岡医療センターをチェックする担当でした。事前に、盛岡医療センターの自己評価について当院の各部署のリスクマネージャーに目を通してもらい、内容について確認したいこと、実際の具体的な対応について意見を吸い上げました。その内容を盛岡医療センターに確認事項として報告し、当日は実際の写真や、動画を見せてもらい、参加者でディスカッションを行いました。盛岡医療センターでは、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている施設であり、昨年度当院から2名の看護師が新型コロナウイルス感染症研修を受講させていただきました。その経緯もあり、当院のコロナユニットについて、ゾーニング、感染対策についてアドバイスをいただきたいと思い動画を見てもらったところ現在実施している、ゾーニング、感染対策で大幅に改善すべき問題はないとコメントを頂き研修に参加した職員の学びが活かされ、安全に実践できていることが実感できうれしく感じました。

次年度は、当院がチェックを受ける側になります。皆様のご協力を得ながら、他の施設に遅れを取らないように、情報を得つつ、医療安全活動に尽力してまいります。

医療安全管理係長：佐藤 志奈子



第76回国立病院総合医学学会に参加しました

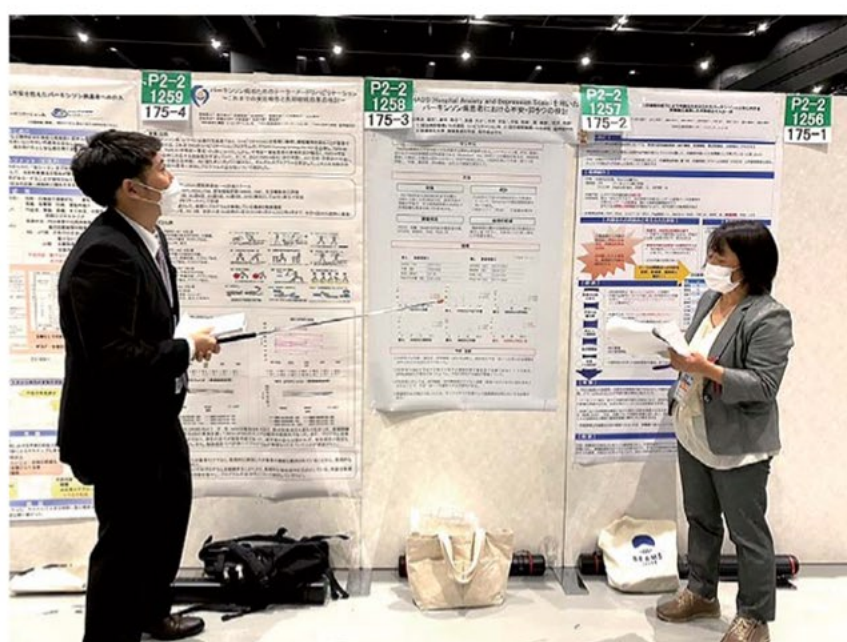
第76回国立病院総合医学学会は、熊本城ホール・市民会館シアーズホーム夢ホール・熊本市交流会館の3会場で令和4年11月6日（金）と7日（土）の2日間開催されました。

当院からの発表は、ポスターセッションの発表で私の‘HADSを用いたパーキンソン病患者における抑うつつの検討’と講演発表で伊藤言語療法士の‘人工呼吸器装着後、代償嚥下の獲得により経口摂取可能となった1症例’の2発表でした。今回初めて学会に参加・発表させていただき、終始緊張しておりましたが、大きな失敗もなく終えることができました。発表に対する質問の際には様々な意見をいただき、改めて勉強になりました。また、発表には吉沢院長先生もいらしていただき、パワーを受け取ることができました。

発表後は熊本観光をさせていただきました。残念ながら晴天ではなかったものの熊本城は圧巻でした。馬刺しやからし蓮根など、熊本の名産品も食べることができ、熊本を堪能することができました。

今回の経験を活かし、日々の業務に一層励んでいきたいと思っております。

作業療法士：角谷 優太



ナースの たまご達の 老年実習

今年も、いわき市医療センター看護専門学校の2年生の老年実習を、第2病棟と第3病棟で受け入れました。

長期入院の患者さんが多く、受け持ち患者さんを把握するのは難しいところもありましたが、実習指導担当者が一つ一つ丁寧に、実践する看護ケアの意味や患者さんの個別性に合わせた方法などを考えさせながら、共に学ぶ姿勢で指導にあたっていました。

患者さんは、これまでにどのような生活を送っていたのか、病気に対する思いなど話してくださり、とても良い学びになっていました。

言葉でのコミュニケーションができない患者さんとのアイコンタクトやちょっとしたしぐさ、瞬きなどを観察する力も必要だという気づきもあったようです。

たまご達が素敵なひよこになれるよう、ハートを熱くする実習を提供していきたいと思います。

教育担当看護師長：佐藤 美恵子



自己紹介

栄養管理室 事務助手
柴田 里美



10月より栄養課の事務助手として勤務しております、柴田里美と申します。

地元いわき市小名浜で、目指していた栄養士の仕事に携われる機会を頂けたことに感謝し、一つでも多くのサポートができるよう努力して参ります。

趣味はパン作りと子供達とのお城巡りです。

よろしくお願いいたします。

保育士
田中 久美



10月から働かせて頂いております、保育士の田中久美です。

病棟での新しい環境で慣れないことばかりですが、周りの方々に助けて頂きながら毎日充実した日々を過ごしています。患者さん一人一人に寄り添った丁寧な仕事を心掛けながら頑張りたいです。

趣味はパワースポット巡りとドラマ鑑賞です。

どうぞよろしくお願いいたします。

看護師
河野 由美



11月から外来に勤務しております河野由美と申します。

趣味は旅行ですが、最近では行ける状況ではない為、体力作りのウォーキングを始めました。登山が出来る様になるのが目標です。まだ、外来ではご迷惑をおかけしてはかりですが、一日も早く慣れるよう努めていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。



NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 140病院からなる国立病院機構 (NHO: National Hospital Organization) のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科 (小児神経疾患)、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30 (ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。)
- 診療時間 8:30~17:15

外来担当医師診療日程表 【令和4年4月~】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察① 鈴木 栄 診察② 市原 利勝	内科 診察② 尾澤 康彰 診察③ 齋 敬明	内科 診察① 鈴木 栄 診察② 齋 敬明		内科 診察③
	脳神経内科 診察③ 尾田 宣仁	脳神経内科 診察③ 吉沢 和朗	脳神経内科 診察③ 尾田 宣仁	脳神経内科 診察① 會田 隆志 診察③ 関 晴朗	脳神経内科 診察① 會田 隆志 診察③ 吉沢 和朗
	外科			外科 診察② 田崎 博	
専門外来 (完全予約制)					
午後	専門外来 (小児神経外来) 診察① 柳沢 俊郎		専門外来 (神経難病) 関 晴朗		専門外来 (小児神経外来) 柳沢 俊郎



お知らせ

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital
 責任者 吉沢 和朗
 所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>